

第二回高分子結合制御研究会

2024.9.17

運営幹事：(東大院農) 榎本有希子、(東大院工) 片島拓弥

■開催趣旨

高分子材料の強靱化・安定化やリサイクル、アップサイクルへの要請が近年飛躍的に増加しています。これらの研究課題に共通する学術的背景として、高分子の基本骨格を形成する原動力、共有結合を自在に交換・変換・切断する技術があります。本研究会では、共有結合の組み換えや分解、バイオマスを利用した機能性樹脂創成を目指し、合成・物性・機能の各分野で活躍する若手研究者を中心とした、自由な討論と、産学官のネットワークを構築することを目的にしています。2023年に前身である「共有結合の交換・変換・切断が司る機能樹脂創成に向けた研究会」を初めて信州大(上田キャンパス)で開催し、2024年は会の名称を「高分子結合制御研究会」に改めて、第二回研究会を開催します。

■日時 2024年12月5日(木)13:00-18:00、6日(金)9:30-12:00

■場所 東京大学農学部弥生講堂アネックス セイホクギャラリー

東京メトロ 南北線東大前駅徒歩1分 千代田線根津駅徒歩8分

■プログラム

1日目 司会 (東大院農) 榎本有希子

13:00 開会挨拶・研究会の趣旨説明 (名工大院工) 林幹大

13:10 高分子結合制御に関わる最近の研究動向

(信州大繊維) 高坂泰弘 (名工大院工) 林幹大

13:40 「遷移金属触媒を用いた難分解性樹脂分解反応の開発」 (東大院工) 高橋講平

14:10 「錯体ナノ空間が可能にするグラフェンナノリボンの精密合成」

(東大院工) 北尾岳史

14:40 ポスターレビュー (1分間の研究概要説明)

15:10 休憩・ポスターセットアップ

15:45 ポスター発表Ⅰ 奇数番号

16:30 ポスター発表Ⅱ 偶数番号

17:15 ポスター発表 自由討論・名刺交換

18:00 一日目閉会挨拶 (信州大繊維) 高坂泰弘

18:30 交流会

2日目 司会 (東大院工) 片島拓弥

9:30 学生発表 「ビニルポロン酸誘導体の立体特異的ラジカル重合：モノマー設計と重合後変換に基づく立体規則性PVAの自在合成」 (京大院工) 鈴木宏史

9:45 学生発表 「ビニルポリマーのケミカルリサイクルを実現する側基デザイン」

(信州大繊維) 千葉耀太

- 10:00 「接着界面の共有結合切断による易解体性複合材料の開発」
(東京科学大化生研) 相沢美帆
- 10:30 休憩
- 10:45 「一次構造と網目構造の精密制御でエラストマーの極限物性に挑む」
(東大生産研) 中川慎太郎
- 11:15 「廃棄硫黄を原料とした硫黄含有ポリマーの合成とその特性」
(阪大院理) 小林裕一郎
- 11:45 表彰式・閉会挨拶 (東大院農) 榎本有希子
- 12:00 解散

■参加要領

- 1)定員 70 名程度
- 2)研究会参加費(税込) 一般 3,000 円 学生 1,500 円
交流会参加費(税込) 一般 5,000 円 学生 2,000 円
- 3)申込方法 参加・発表申込フォーム <https://forms.gle/quF21TBhTCK9bxnF9>
締切 10月31日(木)
- 4)支払い方法 研究会、交流会とも、当日受付で現金にて支払いをお願いいたします。

問合先 高分子結合制御研究会運営幹事 榎本有希子
郵便番号 1138657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科
TEL 03-5841-5267 E-mail enomotoyukiko@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

■服装

本会は若手中心の気軽な研究会ですので、ビジネスカジュアルまたは平服でお越し下さい。

■研究会運営委員

榎本有希子(東大院農)、片島拓弥(東大院工)、久保智弘(東京科学大物質)、高坂泰弘(信州大繊維)、林幹大(名工大院工)、西川剛(京大院工)

■謝辞 本研究会は、高分子学会若手研究者交流促進助成を受けて実施されます。